

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	特定非営利活動法人 NEXT熊本
提案プロジェクト名	QOL志向の国際ハブタウンモデル事業
① 実施体制(構成主体と役割分担)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small>	
NEXT熊本(会員:企業約90社、大学研究者等個人会員約40人)を中心として、大学、自治体、企業等で構成	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small>	
政策的意思決定機関として2050年環境未来都市委員会を組織して、委員会のもとに具体的な各事業の実行プランのプロデュースと統括を行う実施本部を設置する。各事業は複数の企業・団体若しくは単独の企業・団体によって運営され、複数の団体による場合は幹事機関を決定してその事業を代表する。実施本部には全体のプロジェクトマネージャーを統括するプロデューサーを配置して、各事業にはプロジェクトマネージャーを配置して実行を行う。実施本部はプロデューサーと統括事務局(2名)、各事業にはマネージャーと事業事務局(1-2名)を設置して、	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small>	
医療-介護連携パス構築・実施事業、QOL志向産業育成事業、QOL向上の国際連携事業、低炭素安全都市プラン策定・実施、域内水源保全事業について、研究機関や医療機関の各地の研究会などと相互交流をおこなう。	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small>	
医療-介護連携パス構築・実施事業、QOL志向産業育成事業、QOL向上の国際連携事業、低炭素安全都市プラン策定・実施、域内水源保全事業について、③国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)と関連する都市、地域と連携を行う。	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。